

事務事業名		故郷のふるさと情報発信事業		目標設定日	平成29年3月1日
				部・局	経済部
総合計画体系	基本政策	3	にぎわいと活力あふれるまちづくり	課・室	営業推進課
	政策	05	観光・交流の振興	係	観光交流係
	施策	03	移住支援と情報発信	内線電話	373
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	7款	商工費	計上	
	項	1項	商工費	実施期間	
	目	4目	国際・都市間交流費	平成28年度～	

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	市民	中野市のイメージアップが図られる。	
	市民	中野市が将来にわたって活力あるまちであり続けるため、中野市人口ビジョンを目指す。（中野市総合戦略）	
現状・課題	SNSを活用した情報発信を行い中野市をPRする必要がある。また、首都圏等の移住希望者に対し中野市の魅力を情報発信する必要がある。		
市が行う理由及びその根拠	その他	来訪者（交流人口）の増、地元製品の宣伝	
事務事業概要	ふるさと寄附金事業、空き家活用等事業、移住支援事業		
平成29年度の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量
	SNSを活用した情報発信		投稿数250
	首都圏等での移住セミナー		移住セミナー6回

事務事業インパクトコスト	項目		単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	予算額	当初予算	円		54,951,000	154,167,000
補正予算		円		54,350,000		—
合計		円		109,301,000	154,167,000	154,799,000
決算（見込）額 A			円	108,503,364	154,167,000	—
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円				
	市債	円				
	その他特定財源	円		108,409,000	152,043,000	151,482,000
H29は予算額	一般財源	円		94,364	2,124,000	3,317,000
正規職員数		人		0.52	0.52	0.51
人件費 B		円		3,437,720	3,435,640	3,369,570
総事業費 A+B		円		111,941,084	157,602,640	158,168,570
市民1人当たりコスト		円		2,542	3,606	3,648

成果指標	アウトカム	方向	平成27年度		平成28年度		平成29年度		
ふるさと寄附金の寄附件数		維持	目標	3,650	件	24,000	件	24,000	件
			成果	22,946	件	24,000	件	—	
空き家バンク登録件数		増加	目標	5	件	5	件	5	件
			成果	5	件	5	件	—	
成果指標と目標値の設定理由	前年度の数値を目標値とし、地域創生並びに移住促進を図るため								

平成29年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	中野市の魅力を情報発信し、移住定住の促進とふるさと寄附金に関する地元製品等の宣言を行う。						

